

本を開く、つかむ、立てる。

新しい読書ツール「ブックハンド」は、開いた本を差しはさむ構造。片手でも、寝ころんでも、手放しでも、どんな姿勢でも読みたいページを楽に開いておけます。ブックスタンドにもなります。

文庫本は
寝ころんで読む。
立たせて読む。
食べながら読む。



世界最小のブックスタンド、かも。

付属のスタンドプレートを使って、開いた本を立てしておくこともできます。スマホやミニカATALOGの即席スタンドにもなります。※小さいためブックスタンドとしての安定性に劣ります。※スマホの操作や充電はできません。

両手がフリーになるから

- 資料の書き写しやタイピングに。
 - 授業中のノートとり、教科書や参考書に。
 - レシピ本を開いておいて調理に、手芸に。
 - 飲食しながら読書……などなど。
- ※ページめくりには、両手が必要です。

強くつかめば、本をしっかりとグリップできます。

文庫本は約45度の角度で立たせておけます。

マニュアル、料理本、教科書、雑誌など大きめの本も開いておけます。(本の上部にセットすれば、不安定ながら浅い角度で立てられます。)



薄い本ではサイドからも差しはさめます。

紙一枚を立てる裏技。

スマホなども立てられますが、操作や充電はできません。

文庫本やミニカATALOGなどの展示スタンドにもなります。

本の上下、どちらからでも使えます。小さく軽いので、持ち歩けます。学生や社員、友人や病室の方へのプレゼントに。プレミアムグッズやノベルティとして。

ご注意

- ハードカバーや厚すぎる本を無理に押し込むと、ページや表紙が傷つくおそれがあります。
- ページ数の中央付近ほど安定して差しはさめます。読み始めや終わり付近では、中心を少しずらし、バランスをとってご使用ください。
- 一般のブックスタンドに比べ、たいへん小さいため、安定性に劣ります。

厚み200~500ページほどの 文庫本用

本を開く、つかむ、立てる。



本を立てるには、背面に直角に嵌合。



薄い本では内側に嵌合。本のホールド感を高めます。



普段は背面に重ねておけばじまになりません。

※使い始めは硬めに嵌合しますが、徐々になじんできます。

Bookhand™ 17mini

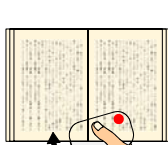
Page Keeper & Book Stand

ブックハンド 17(ミニ) ¥695(税込¥750) 色:白のみ
サイズ:横70×縦60×厚さ26mm、重さ:約28g PAT.P Made in Japan
材質 本体:ポリカーボネート / スタンドプレート:ポリプロピレン

ArtArts 株式会社アートーツ

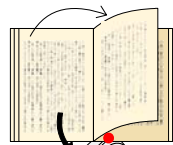
〒162-0845東京都新宿区市谷本村町2-11外濠スカイビル9階
TEL 03-3269-2867(FAX 2864) Eメール bookhand@aatt.co.jp
ネットショップ <http://aatt.co.jp>

ページめくりのコツ ●使い慣れれば、ほとんどストレスなくページめくりできます。



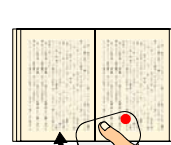
1

開いた本の中央部に、まず、右角から差入れ左側を回転させながらはさみ込みます。



2

左半分をはずし、ページをめくります。本の右側はブックハンド背面にいつも乗せておきます。



3

めくったページを右角からはさみ込み、左側もはさみます。

いつも、右角を中心に、回転させて使います。